

The TOYAMA

No. 220 2018

YMCA News 1



■第220号（通巻） 2018年1月15日発行

公益財団法人富山YMCA

〒930-0046 富山市堤町通り1-3-14

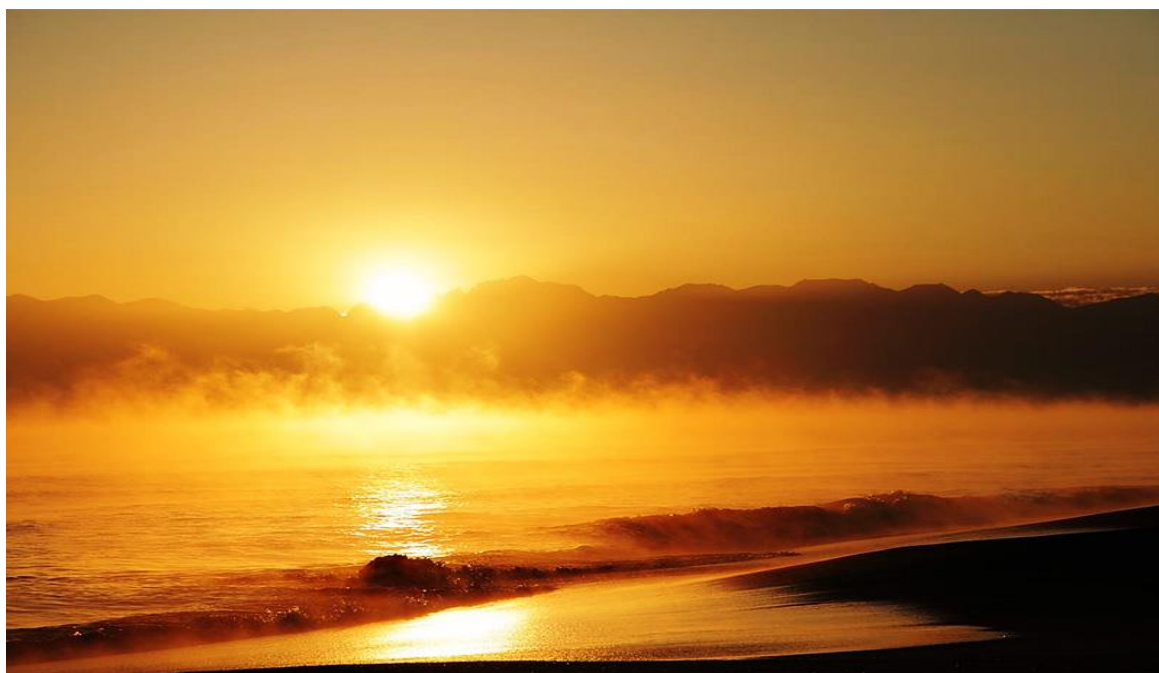
TEL: 076 (425) 9001

FAX: 076 (424) 6937

■URL: <http://www.ymcajapan.org/toyama/jp/>

■Email: tutumi.kyoyu@toyamaymca.org

■発行人 松田 誠一



2018年 新春 あけましておめでとうございます

夜明け前の暗い部屋で、目をこすりながら周囲を見回していて、微かな光を感じる時があります。建具の極めて狭い合わせ目から忍び込むように入ってくる明かりに誘われるままに扉を開けてみたくくなります。道は細く登り降りもあって険しいのですが、明るくなるにしたがって、どの様に進めばいいかが見えてきます。

あけぼのの光が我らを訪れ、暗闇と死の陰に座している者たちを照らし導く。

(ルカ 1:78~79)

1月1日からと、4月1日から始まる2つの暦の併用は、私たちの知恵かも知れません。進めてきた1年の年度活動、その残り4分の1時点でもある年頭の初仕事は、私たちの志しや活動と、社会や学校での新しい生活への準備の仕上げになります。私たちは、YMCAのプログラムに参加され、新しい年の歩みに心を躍らせている方々への一層の支援や新しい年度計画の取りまとめに心を馳せることができたらと思います。

皆様に神様の豊かなお守りをお祈りいたします。

公益財団法人 富山YMCA 理事長 水野 績

全国若者・ひきこもり協同実践交流会 in とやま報告

12月9日(土)、10日(日)の2日間にわたって、第13回全国若者・ひきこもり協同実践交流会が、富山大学を会場に開催されました。

交流される実践は、居場所づくりから、学習、就労、医療、住まい、貧困や社会的孤立への取り組みなど多種多様。今年度は北陸で初めての開催ということで、YMCAを含めて子どもや若者に関わる団体、現場のスタッフにとっては、大変貴重な機会となりました。

当日は、大雪、寒波の天気予報を見事に覆し、青空、快晴！そんな中、予想を上回る520名の参加者で会場は賑わいました。

そして、YMCAコース、大活躍でした！！リーダー&OB、フリースクール生徒&OBを初めとして講師、スタッフ、ボランティア、総勢42名がボランティアとして関わり、会場設営、受付、案内、駐車場整理、速報や記録、分科会、マルシェの出店、片付けに至るまで、全面的に裏方を担いました。

また2日目に行われた分科会「多様な学びの場への支援」では、YMCAフリースクールが実践発表をさせて頂き、フリースクールの活動と意義を教育現場に広く届けることができました。OB3人の当事者としての声は多くの人の心に響き、たくさんの拍手をもらい、たくさんの握手も求められました！

とてもステキな大会でした。学校を始めとする教育現場で働く人、医療の場、相談の場、行政、様々な居場所作りを手がける人、保護者、当事者、それぞれの立場で子ども達、若者達、支援が必要な人達の未来を考えます。富山県下の、そして全国の同じ思いを共有できる人達との嬉しい出会いや再会がたくさんありました。

きびきびと働くYMCAユースの姿を通して、若者支援を手がける多くの人に元気と希望を与えることができました。

分科会での発表を通して、元気そうに見える若者も時々弱くなるし挫折もする。一方元気がないように見える若者も、時が来れば立ち直るし、前を向いて歩いて行く。どちらもエネルギーをたくさん秘めた楽しみな存在だということを感じてもらいました。

準備段階から含めて、今回の交流会を通して大勢の人達とつながったこと、YMCAの中が繋がったこと、そのつながりの強さと大切さを再認識できたこと、とても嬉しいです。まさに、YMCAの新スローガン「みつかる。つながる。よくなっていく。」を実感できる2日間でした。みなさまの参加ご協力ありがとうございました。

上村 香野子 (フリースクールチーフ)



絶滅危惧種の人類が目指すもの

あけましておめでとうございます。今年も皆様にとって幸せな一年となりますように。

最近、戦後ではなく戦前とも言われ、また核の脅威に晒された人類が絶滅危惧種に指定されるのではないかとされるようになりました。必死に生きてきた戦後の日本では、人が生きていく指標は善か悪か

でした。その後高度経済成長を迎えた時には、損か得かが判断基準となり節操なく利益を追い求めました。経済成長のエネルギー源となったビジネスマンが日夜仕事をし、歌が上手くなくてもアイドルとして商品化された時代です。誰かが得すれば、誰かが損をする、どこかが豊かになれば、どこかが貧しくなることは、誰でも理解できました。勝ち組、負け組という言葉がその象徴でした。そして今は、本物か偽物かが問われる時代になったと言われます。物質的な豊かさよりも精神的な心の豊かさを追い求める時代になりつつあります。真の平和とは、社会貢献とは何か。キリスト教に根ざしたYMCAが目指すものが、本物であることを広く伝え、真の平和を追い求めていきたいと思えます。それがYMCAブランドです。「わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。」

本年もよろしく申し上げます。

2017年度スキーリーダートレーニング実施報告

2017年12月15日(土)～16日(日)の2日間、新潟県妙高高原の赤倉温泉スキー場にてスキーリーダートレーニングを実施してきました。

今シーズン初滑りのリーダーたちも多く、徐々に慣らし運転をしていきながらトレーニングが展開されました。講習を重ねながら、リーダーとしての安全の視点を自分たちの目で見て確認しました。また、1日目の晴れた滑りやすいゲレンデから一転、2日目は吹雪の中のトレーニング。圧雪されていないふわふわのパウダースノーを時に雪に埋まりながらなんとか滑り降りる体験もし、自然の大きな力を身をもって感じる機会となりました。夜のプログラムでは、「リーダーとして、みつか。つながる。よくなっていく。ためには」と題して、各グループで熱い！議論が繰り広げられました。みんなの想いが伝わる話し合いやプレ

ゼンテーションに私たちスタッフもハッとさせられる場面もあり、ここにいた全員が富山YMCAのリーダー会を本気で良くしていこうという気持ちを感じました。たくさん滑って、議論して、温泉に入った2日間。チームとしてもかなり高まりました。プログラム参加の皆さん！今年の冬は、リーダーたちと熱い冬を過ごしましょう！！

田中 厚至 (ウエルネス事業部スタッフ)



わいわい 萩っ子



萩浦保育園 1・2月行事予定

1月

- 16日(火) ミュージック・ケア
- 18日(木) クッキング(うさぎ組)
- 23日(火) 冬のお楽しみ会
- 24日(水) クッキング(ぞう組)
- 30日(火) お茶指導
- 31日(水) クッキング(くま組)

2月

- 2日(金) 節分・豆まき
- 15日(木) 親子茶会(年長児)

次号はふなはし保育園です。お楽しみに！

「あそぶのたのしいね！」

冬になって戸外に出ることが少なくなり、部屋で遊ぶことが増えてきました。部屋では、ままごとやパズル、絵合わせ、スプーン落としなどで遊んでいます。朝の集まりの時、保育者の話を聞きながら、「今日は、何をやるのだろう!？」と興味津々のこねこ組の子どもたち。

「おもちゃがとれない」の遊びが大好きで、「おもちゃべったん もちつきべったん〜♪」と歌に合わせて、小麦粉粘土遊び!!小麦粉粘土を触ると細かくちぎったり、丸めたり、こねたり、のべしたり...と感触を楽しんでいます。保育者の作るのを真似して、パンやケーキ、アンパンマンなどを作り、「せんせー、みてて!」と作った物を見せてくれたり、友だちに「どうぞ!」と渡したりやりとりもしながら、作ることの楽しさを体感できました。

楽しいワクワクした経験ができるよう、これからも子どもたちの成長を見守っていきたいと思います。

高岡 純子 (1歳児担当)

Wai Wai News Board

2018 年度クラス継続受付のお知らせ

1月の最終週より新年度継続のご案内を開始し、

2月5日(月)〔予定〕より

新年度通年クラスの受付を開始します。

定員に達し次第、締切りとなります。

校費の入金をもって受付完了となりますので、お早目にYMCA窓口にて手続きをお願いします。

▼国際協力募金の中間報告▼

募金総額：118,531円

(2018年1月10日現在)

上記の募金総額には以下の募金が含まれています。

●チャリティクリスマス街頭募金 (20,848円)



国際協力募金は、すべての人びとが国籍・民族・宗教の違いによらず、平和に生き生きと暮らせる社会の実現を願い、行っています。この募金は、貧困や紛争の中にある子どもたちの生活や教育を支える活動の他、国内外の青少年への国際理解教育や緊急災害復興支援など、人類が協同で取り組むべき課題のために用いられます。

募金は継続して各センター窓口にて受付しています。

引き続き皆さまのご協力をお願いします。

★市民クリスマス慰労会のご案内★

皆さまのご協力で素晴らしい市民クリスマスになりました。心から感謝いたします。この市民クリスマスがさらに広がることを願って、慰労会を下記の通り実施いたします。

■とき：1月16日(火)午後7時～9時

■ところ：堤町本館ぬくもりラウンジ

■参加費：500円+持ち寄り1品

■当日、DVD、CDの販売をします。

■お問合せ：堤町本館「市民クリスマス事務局」
(担当：土肥)

■1月の活動のご案内■

語学

25日(木)～31日(水) ワッペンテスト

駅前センター

13日(土) & 14日(日) センター試験

Y's さくらカフェ

◆16日(火)より再開を予定していましたが、都合により1月はお休みさせていただきます。

◆イングリッシュカフェ(木) 14:20～15:20

一般1,500円、会員1,200円

要予約：076-431-5588

(駅前センター受付)

外国人講師と楽しい会話の時間をお過ごしください。



ふ・ふ・ふ フリースクール No.24

昨年の秋から折り始めた千羽鶴。きっかけはK君。

① 鶴が折れるようになりたい。

手先が器用になりたい。

② 受験生を応援したい。

本人のやる気はほんの少しだが、鶴の輪はどんどん広がっていく。在校生はもちろん、先生方や英会話の生徒さん、保護者の方、面接に来た高校生まで巻き込んで少しずつ増えていく鶴の数。千羽にはまだ足りないが、13・14日のセンター試験に向けて糸を通し始めた。3月の受験が終わるまで、駅前センターに飾られているだろう。(小田)



そして、今日は1月12日、センター前日、外は大雪。

そんな中、出てきたみんなと最後のラストスパート。

無事、千羽折りました！！

明日の健闘を祈って、「えいえい、おー！」

この調子で、みんな受験がんばってね(笑) kanoko